

国民大運動行動報告

第070号
2022年
3月25日

「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」
国民大運動実行委員会
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第 208 通常国会 安保破棄中実委・中央社保協・国民大運動主催 3.23 定例国会行動～

岸田「大軍拡・改憲」政権 反対！軍事費削ってコロナ対策にまわせ！

ロシアはウクライナからただちに撤退せよ！

日本は、憲法 9 条をいかにした平和外交の努力を！

三者共催による第 5 回目の定例国会行動は、3月 23 日、全教の村田信子中央執行委員による司会のもとでおこなわれ、140 人が参加しました。2022 年度政府予算は、22 日に参院本会議で自民、公明、国民民主の賛成多数で可決、成立し、7 月の参院選を控え各委員会では法案審議が急ピッチで進められています。参加者はロシアによる病院や民間施設、原発など無差別攻撃を厳しく糾弾。全商連の天野晶さんによるコールで、一刻も早く戦争をストップさせようと「いまこそ日本は憲法 9 条をいかにした平和外交をおこなえ！」と、拳を高く掲げました。なお、当日は埼玉デーと神奈川デーがとりくまれ、東京土建による議員要請もおこなわれました。



9 条改悪を許さず、いまこそ憲法に基づく基本的人権、平和的生存権を！



主催者を代表して挨拶をおこなった中央社保協の山口一秀事務局長は、ロシアはウクライナからただちに撤退すべきだとし「ウクライナ侵略に乗じて、軍備増強や核共有の声があるが、憲法 9 条があるからこそ平和が守られる。9 条改悪はぜったいに許さず、憲法が掲げる基本的人権、平和的生存権をしっかり主張していくことが大事だ」と強調。「自助、共助など公的責任を市民への自己責任に転嫁する政治を許さず、人間らしい暮らしと労働の実現、憲法 25 条が保障する社会保障制度こそが求められる」とし、そのためにも運動を大きくして、たたかいを前進させようとよびかけました。

国民の暮らしを守るために、消費税減税を参院選の大争点に！

国会情勢を報告した日本共産党の宮本徹衆議院議員は、「ウクライナ侵略を一刻も早く止めるために、国連決議に棄権した国々へ政府が働きかけるよう、自身もベラルーシ大使へ要請したことを報告。「世界中で『戦争やめよ』の声を上げていこう」と訴えました。また、安倍元首相の時代に様々な経済協力がおこなわれ、今回の予算に含まれる 21 億円の支援金についてはロシアに対する誤ったメッセージになると指摘。「物価高のなか、年金引き下げや高齢者医療費負担 2 倍化など国民の暮らしを守るために、消費税引き下げを参院選の大争点にし、いのち、暮らし、世界の平和を守るために全力で頑張る」と決意をのべました。



時代の要請は、いのち、暮らし、平和を守ることこそ！

全労連の川村好伸副議長は、「ロシアによるウクライナ侵略は、日本が過去におこった侵略行為、満州事変と同じであり、胸が締め付けられる思いだ」と訴えました。労働者として「戦争やめろ」の声をあげるために、全国統一金曜行動を提起し、18日には雨の中100人の参加があったと報告。午前中に傍聴した憲法審査会について、「憲法53条の国会開会要求にも応えず、憲法をどうかすかの議論もない。改憲勢力は戦争を持ち出し時代の要請に答えるとしているが、まさに、いのち、暮らし、平和を守ることが時代の要請だ」と強調。参院選では消費税減税を争点に、憲法を守りいかす政治への転換にたたかいぬく」と決意を述べました。



食料の外国依存をやめ、家族給経営が成り立つ持続可能な農業や農山村！

全国食健連の衛藤浩司事務局長は、「ロシア軍は直ちに撤退せよ」の声を皆さんと一緒にあげていくとした上で、「コロナ禍で落ち込んだ経済回復による需要増加で原材料が高騰し軒並み物価が上昇。こうしたなかでのロシアによるウクライナ侵略は、どちらも小麦、トウモロコシの一大産地であり、私たちの囑託に与える影響ははかりしれない」と指摘。「日本の食料自給率はこの57年間で73%から37%へと下落し、先進国のなかでも最低の水準。農家に冷たい農業政策により農山村の過疎化も深刻だ」とし、「食料の外国依存をやめ、憲法をいかす政治の実現、食料自給率の向上を求めて奮闘する」と決意を述べました。



声に出し合い、あるいは文字にして言葉で確認しあうことが大切！

安保破棄中実委の林竜二郎事務局次長は、新聞に掲載されたウクライナ侵略に対する作家の平野啓一郎氏の『必ず原則を声に出し合い、あるいは文字にして言葉で確認し合うということが、この世界を誤った方向に導かないうえで非常に重要だと思っています』との一文を紹介し、「これはウクライナ侵略へのコメントだが、あらゆることに言えるのではないか」とし、きょうのように憲法をいかした暮らし、生活、労働を実現するために原則を確認し合う行動を大きくひろげよう」とよびかけ、行動提起をおこないました。



今後のとくみ日程

- ◆ 3月25日(金)、4月1日(金) 18時～ ロシア侵略戦争反対新宿連続デモ (全労連) 新宿駅東口アルタ前
- ◆ 3月29日(火) ～総がかり行動日比谷集会は4月8日に延期に～
- ◆ 4月1日(金)12時～ 消費税導入33年 怒りの全国一斉宣伝 新宿西口地下広場
- ◆ 4月7日(木)13時～ いま、憲法審査会は？4.7院内集会 衆議院第2 第6会議室
改憲問題法律家6団体、総がかり行動実行委員会
- ◆ 4月8日(金)18時～ ロシアは侵略をやめろ、ウクライナから撤退を！ #0329日比谷集会 デモ19時～

第208通常国会(1/17～6/15) 今後の定例国会行動の予

- ◆ 12:15～13:00 ◆衆議院第2 議員会館前 ◆隔週の水曜
- ◆ 4月6日、4月20日、5月11日は中止 5月25日、6月8日
今後の状況により、変更がある場合はお知らせします。